

# NEWS

FUKUE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

## 福江商工会議所ニュース

4  
2024  
No.102



### イベントのお知らせ



### 令和6年度 福江みなとまつり

令和6年9月28日(土曜日)・29日(日曜日)

#### 本誌の主な内容

- 令和5年度 福江商工会議所通常議員総会の終了
- 福江税務署からのお知らせ
  - 源泉徴収義務者向け所得税定額減税制度説明会のご案内
- 中小企業・小規模事業者、農林水産関係者の皆様
  - 令和6年度長崎県産業支援制度説明会のご案内
- 福江商工会議所青年部（福江YEG）会員募集

### — 福江商工会議所情報発信中 —

- 福江商工会議所ホームページ <http://www.fukue-cci.org/>
- 福江商工会議所Facebook
- 福江商工会議所は、docomo無料wi-fiがご利用可能です。

皆様のご意見、ご要望がありましたらお寄せください。

# 令和5年度 福江商工会議所通常議員総会の終了

- 1 日時 令和6年3月29日（金曜日） 16時00分より
- 2 場所 観光ビルはたなか3階（五島市中央町7-20）
- 3 出席者 52名（本人出席30名、委任状出席22名、事務局4名）
- 4 報告 本年は、上記の日程及び会場にて令和5年度 福江商工会議所通常議員総会を開催、役員選任、議員選任について出席者全員の賛同のもと可決、その後、例年同様に令和6年度事業計画(案)、議員会費及び会員会費の変更(案)、令和6年度収支予算(案)について審議、出席者全員の賛同のもと承認可決されました。

（新）役員、（新）議員、その他具体的な事業計画に関しては下記のとおりとなります。



（新）役員 副会頭 宮脇 秀至（福江空港ターミナルビル(株)代表取締役社長）

（新）議員 二号議員 今村 忠男（福江開発株式会社 支配人）

一号議員 松田 清孝（株式会社九電工五島営業所 所長）

基本方針（総予算額：205,857,277円）

## 基本方針

国内では、新型コロナウイルスが感染症法上、5類に移行されたことから経済活動も自粛ムードから脱却するとともに、外国人観光客の増加や個人消費を中心とした経済回復への動きは顕著になっています。然し乍ら、島内では物価高騰や人手不足の問題は根強く、会員企業の経営を困難にしております。建設業にかかわらず極端な人手不足でありこれに時間外労働の上限規制適用が始まると人手不足がより深刻となり、業種によっては経営の改善を図ることが喫緊の課題となっております。こうした時代の変化の中で、商工会議所が取り組むべき課題は山積みしており、企業が行うデジタル化による経営の合理化への支援も必要になって来ています。すなわち、ITソフトによる棚卸や商品管理、商品の受発注、売上による商品管理などをデータ化することにより、労働不足を補い原材料費の高騰や人件費の上昇等に対する経費節減を行いながら新たな取引を模索する努力も必要であり、国、県の支援金や給付金を活用しながら企業の存続を考えていかなければならないと思っています。地域の中小・小規模事業者にとっては、まだまだ厳しい経営環境下にありますが、福江商工会議所は産業基盤の整備をはじめとする要望活動や地域経済活性化の推進に取り組むとともに地元企業の抱える課題に取り組み、寄り添いながら地域コミュニティを支える中小企業の活力強化を図り、事業継続を関係諸機関との連携を図り、会員企業の発展に貢献していくために会員皆様の創意を集約しながら役職員一丸となって下記事業を展開していく所存であります。

### 事業方針 会員企業の経営力を強化し、五島の活力を創出する

#### 1. 環境変化に適応した事業の維持・継続、成長への後押しを図る

～企業の持続的な発展と事業再構築を目指す～

##### 活動の方向性

- 「自己変革」に挑む中小企業に対し、伴走型支援で経営力強化を後押し支援する。
- 中小企業の価値ある事業や技術が次世代へ継承されるよう後押しする。

##### 取組の課題

###### (1) 事業の継続

中小企業・小規模事業者が日常の経済活動を取り戻すために国及び県の各種支援策を活用

するとともに取引先との新たな友好な関係を構築し、製品・サービスの差別化、キャリアアップ等による事業の継続が図られるよう事業所が取り組む活動に対し、全面的な支援を行う。

#### (2) 経営力強化

中小企業等が原材料費、労務費、エネルギーコストの高騰を適切に転嫁出来るよう省力化投資等を通じた生産性向上と業務効率化を図るため、事業者の現状分析や課題整理、ITを活用した改善、新商品・新サービスやビジネスモデルの開発や業種・業態転換などに前向きに取り組む中小企業・小規模事業者に対し、相談窓口を通じて経営支援や経営革新（事業計画策定）、経営力再構築補助金等を活用するとともに事業継続力強化（BCP策定）などの支援を行う。

#### (3) 事業承継

中小企業・小規模事業者にとって事業承継は喫緊の課題であり、経営者の高齢化等による廃業が増加している中において、地区内の事業承継や事業譲渡は優れた技術やノウハウ、雇用を維持するため必要であり、価値ある事業を次世代につなぎ地域の活力を維持するため、知的財産をはじめとした無形資産の活用と円滑な事業承継に向けた支援を行う。

#### (4) 人材確保

少子高齢化、人口減少等により、島内の生産性労働力が減少している状況は深刻さを増しており、有効求人倍率も高止まりを続けている。UIターンの対策や高校生の地元での就職を増加させるため、人材マッチングニーズを捉えた合同企業説明会、企業訪問ツアーなど、地元の企業を紹介し、ふるさとで生活を促す取り組みを行政と協力して事業を推進していくとともに働き方改革等のセミナーを適時開催し、中小企業の人材を支援するとともに五島市地域づくり事業協同組合、五島日本語学校も活用して人材確保を支援する。

#### (5) 人材育成

実務研修講座、検定試験事業等を通じ即戦力となる人材育成を支援し、従業員のスキルアップを支援、人材育成を通じ企業の成長を後押しする。

## II. 社会情勢に応じた新たな価値・ビジネスの構築と付加価値の向上

### ～新たなビジネスモデルにおける企業の発展を目指す～

#### 活動の方向性

- 企業が持続的に経済成長するためには、社会のニーズと供給の好循環を生み出し続けていくことが必要であることから、新たな取引のビジネスモデルを開発するとともにビジネスモデルを活用した取引を支援する。
- 地域特性とブランドの構築により、新しい商品やサービスの提供を行い、市場への参入を図る事業所を後押しする。

#### 取組の課題

##### (1) デジタル化・地域に合ったDXの促進

中小企業・小規模事業者等の事業継続力と競争力を高めるため、業務効率化、付加価値向上及び生産性向上につながるデジタル化を支援。具体的には、仕入先・販売先の顧客の商品購入データ情報を電子ストックし、新しいビジネスモデルや取引方法の策定などを考えるためのソフトの活用を支援する。

##### (2) 新たな価値の創出

市場のニーズが変化する中で、持続的な発展を図るためには、競合他社と異なる価値創出

のあり方を反映した戦略の構想・実行を通じて、差別化を図ることは競合他社が少ない市場への参入や創出により、企業の成長につながる。新商品・生産方法・販売先・消費者の開発に向けた取り組みやベンチャー・スタートアップ企業とのマッチング機会創出などにより新たな価値・ビジネス創出支援を行う。

(3) 新たな販路の拡大と環境問題への対応

優れた商品を持ち、新市場開拓を目指す中小企業に対し、従来の対面型商談会・展示会に加え、オンライン商談会などの新たな販路拡大の機会を提供し、売上の回復や新たな取引先の開拓支援を行う。特に「食関連」については、地域特性を活かした商品づくりを推進し、販路拡大の支援を後押しする。

企業における脱炭素化における付加価値商品や企業の理念を構築し、新たな取引やビジネス創造への取り組みを後押しする。また、物産展や展示会等による情報の提供を行うとともにターゲットとなる「五島版RE100」宣言企業や下請企業・取引企業の持続可能な取引機会の拡大を後押しする。

### Ⅲ. 観光交流事業と事業者の交流促進

～人の交流による地域の活力を創出する～

活動の方向性

- 特色のある地域資源を活用した交流客拡大により地域の活力を創出する。
- 浮体式洋上風力発電施設の完成を目指し、関係機関や事業者、学校の環境教育にかかる視察等の受入及び情報を発信し、人の交流を推進する。

取組の課題

(1) 交流客の拡大

離島における観光関連産業は、地域経済を支える重要な産業である。観光客の回復に向けて島外の需要を取り込むため、観光における中短期滞在型の商品メニューやビジネス交流人口の回復、各イベントの集客を見据え、顧客獲得や新しい旅行商品開発の支援を行う。

(2) 地域の消費拡大と活力創出

地域需要の消失に苦しむ地域商店街などを対象に各種イベントを後押しし、消費喚起や出展要請による活力創出の支援を行う。

### Ⅳ. 運営基盤の強化と組織の体制強化

～会員の要望を支援し満足度を高め組織体制を強化する～

活動の方向性

- 運営基盤を強化し、各委員会・部会による事業を推進求心力を高める。
- 経営相談体制の再編・強化。
- 行政や経済団体等との連携強化。

取組の課題

(1) 情報の提供と経営計画サポート、各支援金への取り組み

会議所ニュースによる各情報の提供と各種補助金・支援金及び商工関連法改正の周知及びセミナーを開催し、会員が求める情報を提供し、信頼と信用性を高め、会員の拠り所となる。また事務組合や税務相談所・各種共済に加え、経営改善普及事業の業務推進により新規会員の獲得を行う。

福江税務署からのお知らせ

## 源泉徴収義務者向け

## 所得税定額減税制度説明会のご案内



### 定額減税ってどんな制度!?

- 令和6年6月以降の給与から源泉徴収される所得税から、納税者及び配偶者を含めた扶養親族1人につき3万円を減税 ※令和6年分の所得税に適用
- 6月に減税しきれなかった場合には翌月以降の税額から順次減税
- 合計所得金額1,805万円（給与収入2,000万円相当）を超える所得者は減税の対象外

注：定額減税は、令和6年度税制改革のための税制改正法案が成立した場合に実施されます

- 福江税務署では、次のとおり説明会を開催します。

#### 1 事前連絡不要 ※ 直接会場にお越しください。

開催日	開催時間	定員	開催場所
令和6年5月24日(金)	10:00~11:30(90分)	70名	五島市役所3階 ABC会議室
	14:00~15:30(90分)	70名	

#### 2 LINE又は電話による事前連絡が必要

開催日	開催時間	定員	開催場所
令和6年4月16日(火)	10:00~11:30(90分)	20名	福江税務署2階 会議室
令和6年4月19日(金)	10:00~11:30(90分)	20名	
令和6年5月15日(水)	10:00~11:30(90分)	20名	
令和6年5月16日(木)	10:00~11:30(90分)	20名	
令和6年5月17日(金)	10:00~11:30(90分)	20名	

- ※1 福江税務署内での説明会は事前予約制です。  
参加をご希望の方は、福江税務署の調査部門窓口又は右下の事前予約先まで電話で予約してください。  
なお、LINEアプリからも予約できます。  
詳しくは、定額減税特設サイトをご確認ください。
- ※2 定員に達した場合は、ご参加いただけません。

#### 問合せ先

福江税務署 調査部門  
Tel: 0959-72-2601  
担当 清水、植田

＼中小企業・小規模事業者、農林水産関係者の皆様／

# 令和6年度 長崎県産業支援制度 説明会のご案内

参加費無料

ハイブリッド開催

相談会あり

＼産業支援制度説明会、5年ぶりのリアル開催／

国や県の産業支援策について説明し、その後、相談会も開催いたします！

中小企業／小規模事業者・商工団体の方など、どなたでも参加OKです！

参加費も無料です。皆様のご参加をお待ちしております！

令和6年5月8日（水） 13時00分～16時00分

五島振興局 4階大会議室

五島市福江町7-1 ☎0959-72-4852

※駐車場のご用意はございません。

※今年度は、初の試みとして、リアル開催と同時にオンライン配信をする、ハイブリッド開催を予定しております。会場での参加が難しい場合は、オンライン配信の参加をお願いいたします。ただし、通信状況により、音や画質に乱れが生じる場合がございます。予めご了承ください。

支援施策説明資料や説明動画のアーカイブを近日アップデート予定！ →  
是非ご覧ください！



★お問い合わせ先

長崎県産業・雇用施策活用推進センター

（長崎県 産業労働部 産業政策課内）

担当：綾部・小谷・岡野

☎：0120-318-541

✉：s051801@pref.nagasaki.lg.jp

説明会の申し込みは  
こちら



福江商工会議所青年部（福江YEG）会員募集

福江商工会議所青年部は、会員を募集しています。会員相互の親睦と連帯を密にし、青年経済人としての研鑽・企業の発展・地域の振興を図ることを目的にして活動しています。

また、入会すると多様な業種間の事業者と市内・県内はもちろん、全国3万人のYEGメンバーとビジネスサイト等で繋がりを持つことができ、企業のアピールの場として利用することもできます。

多方面に見聞を広めたい方や仲間をつくりたい方なども大歓迎です。

入会希望・お問い合わせは・・・福江商工会議所 TEL. 0959-72-3108

担当：平野までお気軽にご連絡ください。